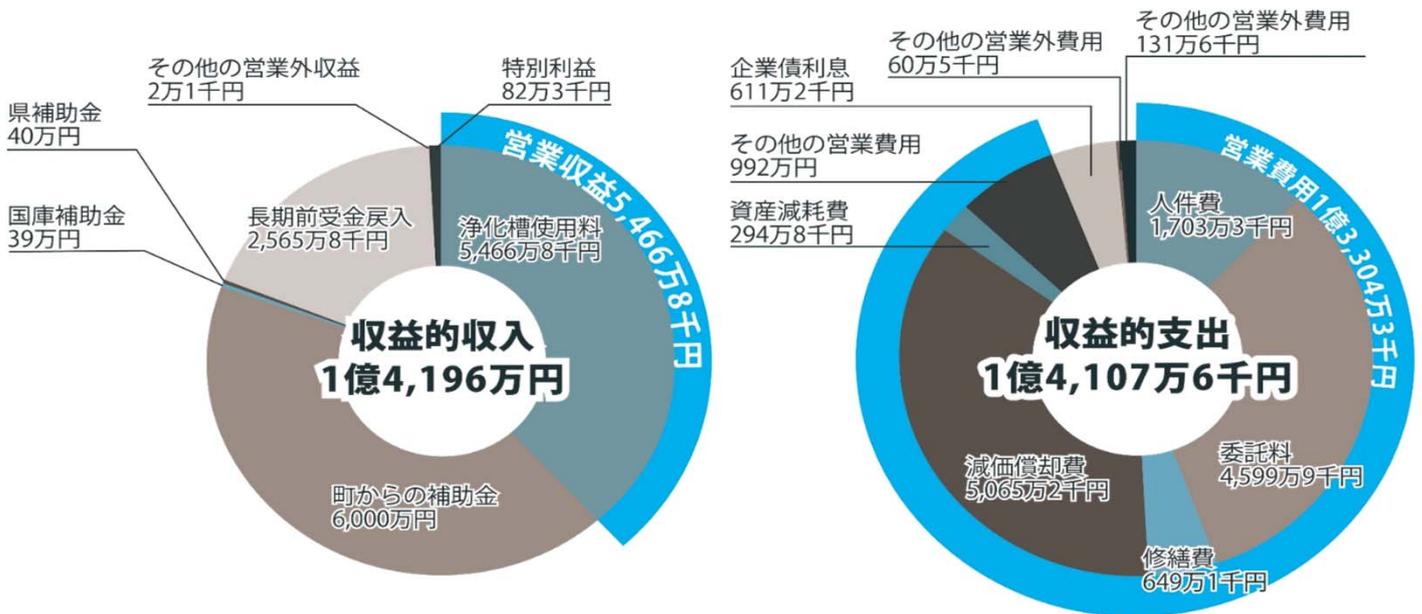


令和6年度浄化槽事業会計決算

資料No. 2

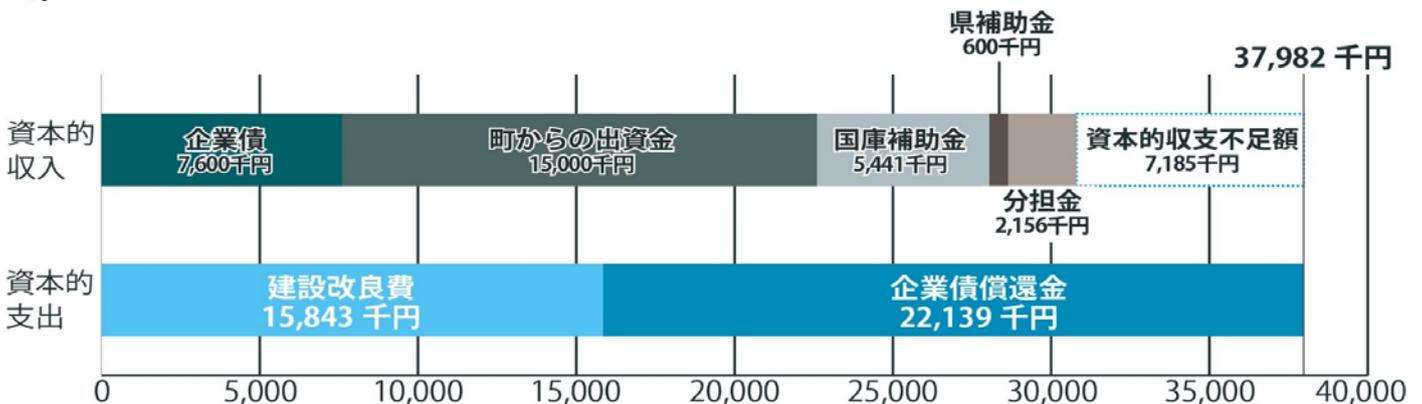
収益的収支（税抜）



営業収益と営業費用を比較すると、7,837万5千円の営業損失となりました。浄化槽使用料による収益よりも浄化槽総設置基数の増加に伴う保守点検・清掃委託料、経年劣化による修繕費等の浄化槽の維持管理に係る費用が大きくなっていることが要因となっています。当年度純利益は88万4千円となりましたが、町からの補助金が浄化槽使用料を上回っている状況であり、厳しい経営状況にあります。

資本的収支（税込）

支出は、建設改良費（主に浄化槽の設置費用）と企業債償還金で3,798万2千円となり、収入の総額は3,079万7千円となりました。これに伴う資本的収支不足額718万5千円は、内部留保資金等で補てんしました。



業務量

- ◆総設置基数 1,138基 (R7. 3. 31現在)
- ◆R6年度設置基数 15基 (新築13基、転換2基)